

2022年度 富山県看護連盟 支部合同事業計画 (案)

研修計画

◇黒部・魚津 上市

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	会員研修	◇講演 「看護連盟の現状と課題・統基礎研修」 講師：富山県看護連盟 会長 大井きよみ ◇講義 「選挙に行こう」 説明：富山県看護連盟支部役員	6月11日（土） 10:00～12:00 ありそドーム 研修室 (魚津テクノ スポーツドーム)	会員 非会員 40名
2	会員研修	◇講演 「COVID-19の感染拡大から考える」 ～国政に看護の声を届ける必要性～ 講師 富山県看護連盟青年部委員会 委員長 盛田大樹 ◇講演 「優しく寄り添う認知症看護」 講師 富山労災病院 認知症看護認定看護師 看護師長 大城宏子先生	10月予定 10:00～12:00 場所：未定	会員 非会員 40名
3	会員研修	◇講演 「テーマ未定」 講師：検討中 ◇県外研修報告 ◇講演 「テーマ未定」 講師：検討中	2023年 2月予定 10:00～12:00 場所：未定	会員 非会員 40名

◇富山東1、2 北1、2 西1、2

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	会員研修	◇講演 「看護連盟の現状と課題・統基礎研修」 講師：富山県看護連盟 会長 大井きよみ ◇講演 「褥瘡になりやすい疾患・状態について 考える」 ～診療報酬改定における褥瘡加算情報～ (仮) 講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 済生会富山病院 近村 厚子先生	6月25日（土） 9:00～11:30 看護研修センター	会員・非会員 70名 担当：北1・2支部
2	会員研修	◇講演 「看護連盟の役割・統基礎研修」 説明：東1・2支部・支部長 ◇講演 「大人の立ち振る舞い(印象・マナー)」(仮) 講師：株式会社リタシャイン 調整中	8月20日（土） 9:00～11:30 看護研修センター	会員・非会員 70名 担当：東1・2支部
3	会員研修	◇講演 「看護連盟の役割・統基礎研修」 説明：西1・2支部・支部長 ◇演習 「癒しのハーバリウム」 (仮) 講師： 調整中	10月15日(土) 9:00～11:30 看護研修センター	会員・非会員 70名 担当：西1・2支部

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
4	会員研修	◇講演 「看護連盟の役割・続基礎研修」 説明 北1・2支部・支部長 ◇講演 「認知症ケア加算の最新情報」 (仮) 講師：認知症看護認定看護師 城南温泉第2病院 盛田 大樹先生	2月18日(土) 9:00~11:30 看護研修センター	会員・非会員 70名 担当:北1・2支部

◇射水、高岡・氷見1、2

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	会員研修	◇講義 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 説明 高岡・氷見1支部長 小間 佳世子 ◇ワークショップ 「フラワーアレンジメント」 講師 日本フラワーデザイナー協会 インストラクター 藤牧由香先生	9月2日(土) 済生会高岡病院 会議室	会員・非会員 40名
2	会員研修	◇講義 「看護連盟の現状と課題」 説明 富山県看護連盟会長 大井 きよみ ◇講演 テーマ「未定」 講師 富山福祉短期大学 山元 恵子先生	11月26日(土) 済生会高岡病院 会議室	会員・非会員 40名
3	会員研修	◇講義 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 説明 射水支部長 浦野 美津子 ◇講演 テーマ「未定」 講師 高岡市議会議員 嶋川 武秀先生	2月4日(土) 済生会高岡病院 会議室	会員・非会員 40名

◇砺波、小矢部、南砺

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	会員研修	◇講演1 「(仮)未定」 富山県看護連盟 会長 大井きよみ ◇講演2 「(仮)選挙における投票の大切さ」 講師：嶋田幸恵 小矢部市議会議員	5月7日(土) 10:00~12:00 砺波まなび交流館 視聴覚室	会員・非会員 50名
2	会員研修	◇報告 「活動報告」 講師：県外研修参加者 ◇講義 「(仮)未定」 講師：未定	日：未定 9:30~11:30 場所未定	会員・非会員 50名

2022年度 富山県看護連盟支部事業計画（案）

支 部 名 黒部・魚津支部

活動目標		活 動 計 画		
<p>1. 支部組織の円滑な活動の推進と強化を図る</p> <p>2. 会員増加のための取組みをする 目標会員数 407名 (2021年度 402名)</p> <p>3. 第26回参議院選挙に向けて 「伝え広める」 「応援する」 活動を行う</p>		<p>1) 支部長、幹事長会議2回、支部役員会4回開催し円滑な活動の拠点とする。 支部役員会の中の1回については、施設連絡員（リーダー）を交えて開催し、顔の見える関係作りを行う。</p> <p>2) 施設訪問を行い、情報提供を通して担当施設との連携を深める。</p> <p>3) 支部役員、リーダーの連絡網を活用し良好なチームワークを築く。</p> <p>1) 支部会員、非会員への研修を継続し、連盟活動への理解を深める。</p> <p>2) 他支部との合同研修会を実施し参加者同士の交流と情報交換の機会とする。</p> <p>3) 看護連盟ホームページ、LINE公式アカウント「アンフィニ」等のWEBサイトの閲覧と活用について周知を図る。</p> <p>4) 施設訪問や、支部研修会を通して新規会員加入及び会員継続の促進について働きかけを行う。</p> <p>5) 富山県看護協会との入会比率50%以下の施設への働きかけを行う。</p> <p>1) 参議院選挙組織内候補予定者について「伝え広める、応援する」活動を行う ①「応援する会」入会促進のための活動（施設訪問、一般の方への協力依頼） ②支部研修会開催し周知を図る（ポスター、DVD視聴、リーフレット配布）</p> <p>2) 参議院選挙に向け、施設内リーダー・サブリーダーの活動を支援する。 ①支部役員と施設内リーダー・サブリーダーとの情報共有の機会を設ける。 ②「応援する会」入会者と共に結果につなげる活動を推進する。</p>		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内ミニ研修 各施設で開催	◇講義 看護連盟の現状と役割を学ぶ	未定	

支 部 名 上市支部

活動目標		活 動 計 画		
<p>1・友納氏への投票数を1票でも多く獲得する</p> <p>2・連盟の必要性を知ってもらい、会員数を増やす 2021年度 269名 2022年度 271名</p>		<p>1)施設内研修を行い、会員から非会員へも友納氏を知ってもらい投票に繋げる。</p> <p>2)施設訪問を行い、友納氏を知ってもらい投票に繋げる。</p> <p>1) 研修会で活動内容を発信し、連盟活動の理解を深める。</p> <p>2) 施設訪問を行い、連盟活動への理解を深める。 *会員のいる施設（吉見病院、中新川訪問看護ステーション、富山医療福祉専門学校、訪問看護ステーションむゆうじゅ等）での会員数増。 *会員のいない施設（なごみ苑、カモメ荘、清寿荘、常楽園、滑川市医師会訪問看護ステーション等）への活動の紹介 ・支部研修会への参加の呼びかけ ・連盟パンフレットや選挙活動資料配布 ・SNS（公式アカウント、ラインアンフィニ等）の利用の呼びかけ</p>		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修 リーダー・サブリーダー会	◇講義 「選挙について」 説明 支部長 吉森 祐美	4月 厚生連滑川病院	リーダー サブリーダー
2	施設内研修	◇講義 「選挙について」 説明 支部長 吉森 祐美	5月 厚生連滑川病院	会員・非会員 30名

支 部 名

富山東1支部

活動目標		活 動 計 画		
1. 支部組織を強化し、会員増加の取り組みをする 目標会員数 255名 (今年度目標2人増) (2021年度 253名)		1) 支部組織強化を図り、継続して会員増に取り組む 2) 他施設に連盟活動の情報提供を行い支部活動への理解を得る 3) 施設内研修をとおして、参議院議員選挙対策他、支部活動の理解を深める 4) 支部長・幹事長・幹事会議、支部役員会を定期的(4回/年)に行い、サブリーダーとの連携を深める 5) 産休・時短職員へ広報誌などを配布し情報提供を行う		
2. 若手会員との連携を深める活動を実践する		1) サブリーダーを中心に若手会員の意見をまとめて支部の意見として伝える。 2) 若手研修・ポリナビ研修に5名以上の若手会員が参加し会員間の連携を深める 3) 研修会参加者からの伝達を施設内で実施する		
3. 参議院議員選挙に向けた活動を具体的にを行う		1) 第26回参議院議員選挙に向けて看護連盟活動を計画的に行う 2) 職域代表候補者の親会員として、子会員入会促進に努める 3) 施設内連絡員が連携し、選挙に参加する必要性を伝え投票行動を促す		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 「看護連盟の役割について」 説明 支部長 高堂昌子 ◇富山県看護連盟研修会予定(案) ◇第26回参議院議員選挙 (看護職域代表候補者について)	4月22日 18:00～ 済生会富山病院 研修ホール	会員・非会員 約50名
2	施設内研修	◇講義 「富山県看護連盟活動について」 説明 支部幹事長 近村厚子 ◇日本看護連盟総会報告 ◇富山県看護連盟総会報告	7月 18:00～ 済生会富山病院 研修ホール	会員・非会員 約50名
3	施設内研修	◇講義 「富山県看護連盟活動について」 説明 支部長 高堂昌子 ◇看護連盟研修会参加報告 ◇第26回参議院議員選挙総括	12月 18:00～ 研修ホール	会員・非会員 約50名
4	施設内研修	◇講義 「富山県看護連盟活動について」 説明 支部長 高堂昌子 ◇看護連盟最新情報について ◇看護連盟研修会参加報告	2023年2月 18:00～ 研修ホール	会員・非会員 約50名

支 部 名

富山東2支部

活動目標		活 動 計 画		
1. 支部組織を強化し活動の理解を深める ①会員数の増加の取り組み 2021年度 446名 2022年度 450名		1- ①支部組織内においてリーダーサブリーダーの活動を充実させ、役割を發揮できるよう育成に力を入れる ②支部会員の会員数の増加を図りモチベーションを強化するため定期的研修の参加を促す ③定期的研修会では基礎研修の継続と看護政策の現状を共有し理解を深める		
2. 若手会員との連絡連携を深め、活動を共有実践する		2- ①若手会員と連携を深め支部組織活動を共有する。また若手会員が主体的に活動ができるように支援する ②ポリナビワークショップの参加を呼びかける ③研修会参加者が看護と政策についての報告会や意見交換の場を設ける ④看護学生へ情報を提供する機会を設ける		
3. 次期選挙に向けた「伝え広める」活動を具体的にを行う		3- ①政治団体行事に参加し、次期選挙について情報提供を行う ②次期参議院議員候補予定者の「伝え広める」支援活動を行う		

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 1、看護連盟の役割について 2、日本看護連盟の総会内容について 3、リーダー・サブリーダーの活動について 4、次期参議院議員候補者について 説明 支部長	7月 15:30～16:00 流杉病院	10名
2	施設内研修	◇講義 1、看護連盟の役割について 2、日本看護連盟の総会の内容について 3、リーダー・サブリーダーの活動について 4、次期参議院議員候補者について 説明 支部幹事長	7月 14:30～15:00 不二越病院	20名
3	施設内研修	◇講義 1、看護連盟の役割について 2、若手会員による研修会参加の報告 3、現場の声、意見交換会 説明 支部長	2023年1月 15:30～16:00 流杉病院	10名
4	施設内研修会	◇講義 1、看護連盟の役割について 2、若手会員による研修会参加の報告 3、現場の声、意見交換会 説明 支部幹事長	2023年1月 14:30～15:00 不二越病院	20名

支部名

富山北1支部

活動目標	活動計画
1 支部組織を強化し、会員増加の取り組みをする。 2021年度 199名 2022年度 200名	1) 支部組織化を図り、継続して会員増加に取り組む。 2) 施設訪問を定期的に行い情報提供や現場の声を聞き支部活動の場に繋げる。 3) 施設の基礎研修を継続し支部活動の理解を深める。 4) 支部長・幹事長会議、支部役員会を定期的に行い、担当施設との連携を深める。
2 若手会員との連絡・連携を深め活動を共有し実践する。	1) 若手会員との連携を深め、支部組織活動を共有する。 2) 青年部推進委員会委員が看護連盟の活性化と組織強化が図れるよう連携し情報共有していく。 3) ポリナビやリーダー・サブリーダー研修会・県外研修会参加者からの伝達・感想を部署毎に実施する。
3 参議院議員選挙に看護職代表を国政へ送る	1) 「友納理緒を応援する会」へ親会員として、子会員の入会促進に努める。 2) 選挙に向け看護連盟活動に協力する。 3) 投票行動を促す。

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 1「看護連盟の役割について」 2「参議院議員選挙に看護職代表を国政へ送るための活動について」 3 施設役員の紹介 4 期日前投票の必要性を理解してもらう 説明 支部長 竹澤和恵	6月 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	新任看護職員 8名
2	施設内研修	◇講義 1「リーダー・サブリーダーの活動について」 2「参議院議員選挙に看護職代表を国政へ送るための活動について」 3 期日前投票の利便性と投票数獲得に向けての働きを理解してもらう 説明 支部長 竹澤和恵	6月 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	施設連絡員 リーダー サブリーダー
3	施設内研修	◇講義 1「看護連盟の役割について」 2「リーダー・サブリーダーの活動について」 説明 支部長	2023年2月 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	施設連絡員 リーダー サブリーダー

支 部 名 富山北2支部

活動目標		活 動 計 画		
1 支部組織を強化し、会員増加の取り組みをする 2021年度 456名 2022年度 458名 2 若手会員との連絡・連携を深め活動を共有し実践する		1) 支部組織化を図り、継続して会員増加に取り組む。 2) 県幹事が支部幹事として兼務しており、支部役員会などで情報の共有を行う 3) 施設内基礎研修を継続（支部活動の理解を深める） 4) 支部役員（支部長・幹事長・幹事）会議を定期的に行い、担当施設との連携を深める。また、必要時にはラインを活用し情報の共有に努める 1) 県青年部の代表者への活動を支援する 青年部推進委員会委員が主体的に活動できるように支援する。 2) ポリナビやリーダー・サブリーダー研修会・県外研修会参加者からの伝達（感想や冊子）を共有出来るよう支援する		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 説明 支部長 前川孝子	年5回 施設内	非会員・会員 5～6名
2	施設内研修	◇講義 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 説明 幹事 森田礼子	各病棟・外来 年3～4回 時間未定	非会員・会員 10～15名
3	施設内研修	◇講義 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 説明 幹事 盛田大樹	年3～5回 施設内	非会員・会員 5～6名

支 部 名 富山西1支部

活動目標		活 動 計 画		
1 支部組織を強化し、会員増加の取り組みをする 2021年度 198名 2022年度 200名 2 参議院議員選挙に看護職代表を国政へ送る 3 若手会員との連携を深め情報を共有し活動を実践する		1) 支部組織化を図り、継続して会員の増加に取り組む 2) 施設訪問を行い情報提供や現場の声を聞き支部活動の場に繋げる 3) 施設毎の研修を継続し、支部活動の理解を深める 1) 「友納理緒を応援する会」へ親会員として、子会員の入会促進に努める 2) 投票行動を促す 3) 参議院議員選挙に向け施設連絡員（リーダー・サブリーダー）の活動を強化する 1) 青年部の活動を支援する（SNSの情報共有、拡散の呼びかけ） 2) ポリナビワークショップの研修参加を呼びかける		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 「看護連盟の役割、続基礎研修」 支部役員	4月	新卒看護師
2	施設内研修	◇講義 「看護連盟の役割」 支部役員	未	会員・非会員 対象

支 部 名 富山西2支部

活動目標		活 動 計 画		
1 支部組織を強化し、会員の増加を図る 2021年度 594名 2022年度 597名 2 参議院選挙で看護の代表を国政に送る		1) 支部組織強化を図り、継続して会員増に取り組む 2) 施設訪問を定期的に行い情報提供や現場の声を聞き支部活動の場に繋げる 会員数の多い公的施設のオブザーバーとの連携を密にし、活動状況の報告をする 3) 施設の基礎研修を継続（支部活動の理解を深める） 4) 支部長・幹事長会議、支部役員会を定期的に行い、担当施設との連携を深める 1) 「友納理緒を応援する会」への入会、子会員の入会を促進させる 2) 選挙に向け、看護連盟活動に協力する。 3) 期日前投票を勧めながら、投票することの意味を伝えていく		

活動目標		活動計画		
3 会員相互の親睦を図り、活動の幅を広げる		1) 様々な世代に興味を持てる研修会の開催をしていく 2) 若手会員の研修会への参加率を高め、連盟活動への協力体制を整えていく		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 1 「看護連盟の役割」 2 「入会の案内」 説明 支部長 吉崎寿美	4月8日 西能病院	新入職看護師 7名
2	施設内役員研修	◇講義 1 看護連盟の役割の再確認 2 施設内研修の予定確認 3 研修参加への理解、協力を求める 説明 支部長 吉崎寿美	4月・5月 西能病院 12:30～13:00 ランチョン形式	4名施設内役員 10名 部長、副部长 師長、副師長
3	施設内研修	◇講義 1 前日本看護協会参与 友納理緒さん紹介 2 選挙の際の期日前投票への働きかけ 説明 支部長 吉崎寿美	5月19日 西能病院 12:30～13:00 ランチョン形式	職員30名 各部署
4	施設内研修	◇講義 1 期日前投票に行こう 2 投票行動の大切さを伝え、 投票率を上げる 説明 支部長 吉崎寿美	6月7日 西能病院 12:30～13:00 ランチョン形式	職員30名 各部署
5	施設内研修	◇講義 1 選挙の報告：参議院選挙の報告 ◇講義 1 看護連盟の役割 説明 支部長 吉崎寿美	7月12日（火） 西能病院 12:30～13:00 ランチョン形式	職員30名
			7月14日（木） 西能みなみ病院 12:30～13:00 ランチョン形式	職員15名
6	施設内研修	◇講義 1 看護連盟2022年度の活動報告 ◇説明 1 次年度入会継続のお願い 説明 支部長 吉崎寿美	2023年1月 西能病院 12:30～13:00 ランチョン形式	職員40名 各部署

支部名

射水支部

活動目標		活動計画		
1 支部の組織強化を図り、 会員数の増加に繋げる 2021年度 191名 2022年度 195名		1) 施設訪問を行い、情報提供を通して、連盟活動の理解と会員の増加に繋げる。 2) 支部役員会を定期的に行い、LINEも活用し支部内の連携を深める。 3) 看護連盟ホームページやLINE「アンフィニ」の閲覧と活用の周知を図る。 4) 各施設のリーダー・サブリーダーと連携し会員継続に繋げる。 5) 看護連盟未入会の施設に連盟活動や情報を提供し、協力を得る。 6) 医療機関以外で働く看護職員へ入会を働きかける。		
2 若手会員が連盟活動に ついての理解を深めること ができる		1) 3支部合同研修会を実施し研修会を通して連盟活動の理解を深める。(3回/年) 2) リーダー・サブリーダー会を開催し、情報共有や意見交換をする。(2回/年) 3) 合同研修会で青年部の活動内容について伝達し、理解を深める。 4) SNSを活用した広報活動		
3 参議院選挙に向けて、 活動を強化する		1) リーダー・サブリーダー会議の実施。(2/年) 2) 研修、会議などの機会に、看護系議員の活動を伝達する。 3) 各施設に候補予定者の情報を提供する。		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 「看護協会と看護連盟の役割」 説明 支部幹事長 加藤 礼	4月5日 真生会富山病院	新採用看護師 看護補助者

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
2	施設内研修	◇講義 「看護連盟の活動を知る」 説明 射水支部オブザーバー 柏嶋由香里	4月 射水市民病院	新採用看護師
3	支部内研修	◇講義 「リーダーサブリーダーの役割について」 意見交換会	6月 各施設オンライン Zoomの利用	各施設内 リーダー サブリーダー

支 部 名 高岡・氷見1支部

活動目標	活 動 計 画
1 多くの会員に看護連盟の活動に参加してもらい、活動内容を周知する	1) 3支部合同研修会を3回/年実施し、研修会を通して看護連盟の活動内容を会員に伝える 2) 各施設のリーダー、サブリーダーに対して、看護連盟の活動内容を理解してもらい、施設内での役割を認識してもらう
2 会員増加に向けての取り組みを行う 2021年度 684名 2022年度 686名	1) 施設訪問を行い、パンフレットなど配布し、情報提供を行い会員募集を行う 2) 各施設の連盟会員以外の看護師に対し、看護連盟の案内を配布し連盟活動を伝え会員募集を行う 3) 支部役員会を定期的に行い、担当施設と連携を深め、会員獲得に向けて支援していく
3 選挙に向けて会員に選挙時の投票行動に繋がるための取り組みを行う	1) 会員に対して次期参議院議員候補者の応援会名簿を配布し回収する 2) 県・市議会議員に次期参議院議員候補者の応援を依頼する 3) 期日前投票の声かけ、当日選挙など選挙行動に繋がる活動を行う 4) 支部内の施設訪問を行い、次期参議院議員候補者のパンフレットを配布し、一人でも多くの看護師に候補者を知ってもらう

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	新人研修	◇講義 「看護連盟について」 説明 支部長 小間佳世子	5月2日 済生会高岡病院 第二会議室	新採用者20名
2	サブリーダー研修	◇講義 「サブリーダーの役割について」 説明 支部長 小間佳世子	5月9日 済生会高岡病院 第二会議室	サブリーダー

高岡・氷見2支部

活動目標	活 動 計 画
1 支部の組織強化を図り会員の投票行動を高める 2021年度 276名 2022年度 278名	1) とものうりおを応援する会の入会者依頼 2) 施設訪問の実施（会員数増加と友納氏の紹介） 3) SNSを活用した選挙活動の推進 4) 支部役員会・合同役員会の開催 5) 各施設で賛助会員の勧誘 6) 施設内でのミニ研修の実施（1～3回/年） 7) リモート会議やリモート研修による効果的な会議や研修の検討
2 若手会員が連盟活動について理解を深め、投票行動を起こす	1) 研修参加を支援し各施設での研修報告を推進する 2) 各施設で新人対象の基礎研修を開催する（選挙の重要性について） 3) SNSを活用した広報活動 ・連盟のホームページ閲覧促進 ・議員のSNS拡散
3 リーダー・サブリーダーの組織強化を図り選挙に向けた活動を継続する	1) リーダー・サブリーダー対象の組織内ミニ研修を開催する（リーダーとしての参議院議員選挙役割） 2) 研修会・役員会報告をSNSで発信する 3) 友納理緒氏のSNSを拡散する

No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	リーダー サブリーダー 研修	◇講義 「リーダー・サブリーダーの役割と参議院選挙について」 説明 支部役員	4月 各施設	リーダー・サブリーダー
2	新人基礎研修	◇講義 「看護連盟の役割について」 説明 支部役員	5月各施設	新人

支 部 名

砺波支部

活動目標		活 動 計 画		
1 支部組織力の強化と拡大 ・会員数の確保対策（令和2年度の 会員数の0.005%増） 目標会員数398名）		1-1) 会員に向けた広報活動の充実 施設訪問を行い情報の提供を行う 施設管理者の理解を深め支援や協力を働き掛ける		
2 リーダー・サブリーダー会員の 活性化の促進		1-2) 支部役員会を開催し支部活動の活性化に繋げる 1-3) 支部施設の「基礎研修」を実施し会員の増加を図る 1-4) 3支部合同役員会を定期的に開催し他支部との連携を深める		
3 衆議院選挙に向けた積極的な 活動		2-1) リーダー・サブリーダー会員の育成 富山県看護連盟の「リーダー・サブリーダー研修」の参加を勧める 支部施設内で「リーダー・サブリーダーの役割について」の研修を行う 2-2) リーダー・サブリーダー会員の活性化 3支部合同研修会の伝達を施設部署内で担う 3-1) 支部施設に対して衆議院選挙の情報提供を行う 3-2) 支部役員会で選挙行動について具体的な役割を共有し活動する 3-3) 「応援する会」の会員に対して子会員へ衆議院選挙の情報提供をお願いする 3-4) 支部役員は施設訪問や施設訪問の受け入れの環境を整える 3-5) 支部施設に対して支部会員に選挙に行こうと呼び掛けてもらう 3-6) 支部施設に対して支部会員が選挙に出向いたかの確認を呼び掛ける		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修 新入職員研修	◇講義 「看護連盟の役割と活動を知ろう」 解説 砺波支部 幹事 能 幸恵	4月未定 16:45～17:15 砺波総合病院	新入職員
2	施設内研修	①ランチョンセミナー 内容 DVD鑑賞 「看護協会参与ともものうりお氏活動内容」 ②講義 「リーダー・サブリーダーの役割について」 解説：施設幹事 支部役員	①5月 昼休憩 砺波総合病院 ②日時：未定 砺波総合病院	会員・非会員

支 部 名

小矢部支部

活動目標		活 動 計 画		
1 支部組織を強化する 2021年度 76名 2022年度 78名		1) 支部役員がリーダー・サブリーダーと定期的に連絡する 2) 師長・副師長、リーダーサブリーダーに対して施設内研修を行う 3) 支部合同役員役員会で他支部との連携を深める		
2 会員数を増加する（目標80人）		1) 新人看護師施設内研修を行い、看護連盟会員を増加する 2) 施設訪問を行い、看護連盟会員を増加する		
3 選挙に向けての活動を行う		1) 参議院選挙に向け施設訪問を行い、ともものうりおを応援する会の会員を増加する 2) 政治団体行事や地域行事に参加し連盟活動を広める		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	新採用者研修	◇講義 「看護連盟に役割と活動について」 説明 支部長 村田陽子	4月20日 北陸中央病院講堂	新採用看護師 6名
2	リーダー・サブリーダー 研修	◇講義 「連盟活動や組織強化の必要性について」 説明 支部長 村田陽子	6月16日 北陸中央病院講堂	支部役員 リーダー サブリーダー
3	師長・副師長 研修	◇講義 「連盟活動や組織強化の必要性について」 説明 支部長 村田陽子	6月28日 北陸中央病院講堂	師長・副師長 20名

支 部 名

南 砺 支 部

活動目標		活 動 計 画		
<p>1 支部組織を強化し、会員増加の取組みをする。 2021年度会員数の1%増 2021年度 193名 2022年度 195名</p> <p>2 若手会員との連絡・連携を深め活動を共有実践する</p> <p>3 次期選挙に向けた「伝え広める」活動を積極的に行う 目標入会者総数479名以上 (石田選挙の入会者総数)をこえる</p>		<p>1) 支部組織強化を図り、継続して会員増に取り組む。 砺波・小矢部・南砺支部合同研修会の連盟に関するアンケート調査から「看護連盟が何をやっているのか、どのような成果があったのか現場に届かない。各病院での講演などで伝えて欲しい」の意見があった。 看護職員が一人一人看護連盟の役割や功績を深く理解できるようにリーダー・サブリーダーの育成と実践力の強化を図る。 各病院においては、リーダー・サブリーダー対象の研修を行う。</p> <p>2) 施設訪問を定期的に行い情報提供や現場の声を聞き支部活動の場に繋げる。 支部研修などの紹介や連盟に関するパンフレットの説明などを行い、施設管理者と顔の見える関係づくりを築く。特に看護連盟未加入施設や入会率の低い施設を訪問し、情報提供や入会への支援と協力を得る。年2回訪問</p> <p>3) 施設の基礎研修を継続する(支部活動の理解を深める)</p> <p>4) 支部長・幹事長会議、支部役員会を定期的に行い、担当施設との連携を深める。</p> <p>1) 若手職員を中心に各施設で支部研修会を行う。 2) 若手職員にポリナビワークショップや三支部合同研修会などへの参加を各施設で積極的に進める。 3) 青年部委員会と連携をとり、若手会員への情報提供を行う。</p> <p>1) 選挙への関心を深められるよう県・市議員の話を開ける研修を企画する。 また期日前投票の利用を勧める。 2) 次期参議院議員候補者の友納理緒を応援する会の加入者を増やす。 3) 看護協会加入し看護連盟未加入施設や事業所を訪問し、友納理緒を応援する会の加入をお願いする。 4) 期日前投票を呼びかけ誘って一緒に投票に行くことを勧める。 5) SNS戦略に関する運動を特に若者世代に勧める。</p>		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	施設内研修	◇講義 「看護連盟の目的・役割を知る」 「看護職代表の国会議員を知ろう」 DVD視聴 「ベッドサイドから政治を変える」 「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」 説明 支部役員	4月 公立南砺中央病院	新採用看護師 他職員
2	施設内研修	◇講義 「連盟の活動を知る」 「看護職代表の国会議員を知ろう」 説明 支部役員	4月 南砺市民病院	新採用看護師
3	施設内研修	◇講義 「支部役員、リーダー・サブリーダーの役割」 「選挙に関心を持ち、期日前投票に行こう」 説明 支部役員	5月 南砺市民病院	リーダー・サブ リーダー 名
4	施設内研修	◇講義 「看護連盟の役割と必要性」 「選挙に関心をもち、期日前投票に行こう」 説明 支部役員	5月 公立南砺中央病院	リーダー・サブ リーダー、主任 名

支 部 名

OB支部

活動目標		活 動 計 画		
1 看護連盟の現状 を理解し、連盟 活動に協力する 2 参議院議員選挙 に看護職代表を 国政へ送る 3 会員相互の親睦 を図り、活動の 幅を広げる		<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員会、研修会を開催し、日本看護連盟、富山県看護連盟の情報を共有し連盟活動の活性化を図る。 ・ 「友納理緒を応援する会」へ親会員として、子会員の入会促進に努める。 ・ 選挙に向け看護連盟活動に協力する。 ・ 投票行動を促す。 ・ 研修会を開催し、交流の場で親睦をはかり、活性化と会員増に務める。 ・ 他の支部活動に参加、協力する。 		
No	研修会名	テーマ・講師	開催日時・場所	対象・人数
1	OB支部 研修会	1, 講演「看護連盟の現状」 講師 富山県看護連盟 大井きよみ会長 2, 施設見学	2022年11月中旬 場所 未定	OB支部会員 約20名